

「GIGAスクール構想」の実現に向けて

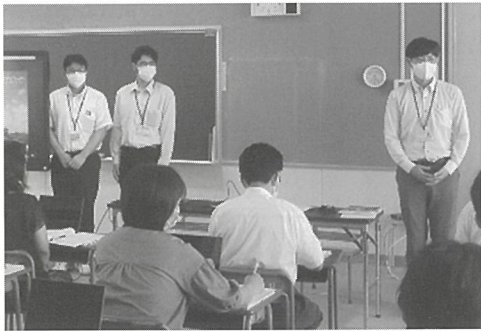
今年度から本格的スタートとなったGIGAスクール構想。盛岡市でも、二学期からICT機器を活用した授業実践が進んでいます。また、実践と並行して、ICT機器の活用に関する様々な研修も行われています。ここでは、その様子の一部を紹介します。

教育研究所公開講座 「ICT活用講座」

今年度の教育研究所公開講座では、「ICT活用講座」を開催しました。

今回は、各校三名まで参加可とし、一人でも多くの先生方に受講していただけるよう、三日間で全土六コマを開設。会場の飯岡小学校に多くの先生方に集まっていたきました。

研修講師は、今年度盛岡市GIGAスクールサポーター三名を中心に、前半の授業支援アプリ「ロイロノート・スクール活用」では、(株)Loiloの担当者、後半の「Teams活用」では、(株)内田洋行の担当者に、それぞれオンライン講師として研修講師を務めていただきました。



研修を担当したGIGAスクールサポーター

ロイロノート・スクールは、多くの学校で、授業で活用されているアプリで、その基本操作や、授業場面を想定した使い方について、実際にICT機器を操作しながらの研修となりました。

また、「Teams」は、ビデオ会議システムを含めた活用方

法について、体験していただきました。

どちらのアプリも、盛岡市のICT機器で活用できるので、参加した先生方も、多様な活用法について思いを巡らせながら、研修にのぞんでいました。

【参加者の感想】

・使い方をマスターすると子どもたちにとっても教師にとっても大変役立つものだと感じました。授業でどんな使ってみたいと思います。

・今後どのように校内で使っていけばよいか、まだイメージが持てない。研修資料等を参考に、活用方法を探っていきたい。

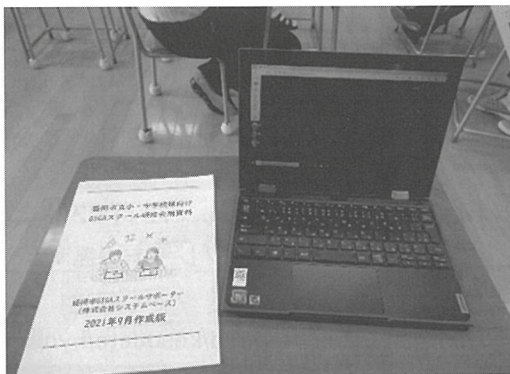
・Teamsの操作が難しいと感じた。たくさん練習して、使いこなせるようになりたいと思います。



ロイロノート・スクールの演習の様子

GIGAスクールサポーター派遣による校内研修

盛岡市教育委員会では、二学期から、希望する学校へ校内研修におけるGIGAスクールサポーターの派遣を進めています。



研修内容は、学校からの要望に沿った内容を、GIGAスクールサポーターが作成した研修メニューにより実施しています。

校内研修を実施した学校の多くは、実際に端末を使い、授業において、アプリを活用する場面を想定した演習に取り組んでいます。実際に教師役と児童生徒役に分かれた演習等、工夫した内容となっています。

ICT機器を活用した授業研究会

ICT機器を活用した授業の研究会に取り組んでいる学校も増えてきています。

写真は、前号でもお伝えした「いわて学びの改革研究事業」で研究に取り組む飯岡小学校の一年生算数の授業の様子です。ロイロノート・スクールを使い、児童それぞれの思考を全体で交流する場面が何度も見られた授業で、子どもたちもスムーズに機器を使っており、研究の取組の成果が表れていました。

なお、この飯岡小学校の算数の授業の様子は、後日、各校へ動画として提供する予定です。各校の研修等に、ぜひご活用ください。

